

橋

おん キヨウ
はし

3年

16画
オ 木 杵 杵 杵 橋 橋 橋

なりたち 天(頭)の傾いた人
と高との会意である高(橋)と、
木との会意形声字。川に高く
湾曲して架けられた「はし」を
表した字。「太鼓橋」。



いみじゆく
▼橋

太鼓橋：太鼓のように丸くそ
り返った橋。
丸木橋：切り出したままの丸
木(丸太)を渡し架けて、橋
にしたもの。
二重橋：二重に架けてある橋。
鉄橋：①鉄で作った橋。②鉄
道が通っている橋。
架橋：道路や鉄道線路の上に
架けた橋。
歩道橋：道路の上に架けた、
人が歩いて渡るための橋。
浮き橋：水の上に、船やいか
だを並べて橋のようにした
もの。
架橋：橋を架けること。また、
架けた橋。例 架橋工事
よみかた 石橋・掛け橋

橋楼

楼

おん ロウ

13画
木 杵 杵 楼 楼 楼

なりたち 旧字体は樓。髪を
高く結い、その上に高い飾り
を加えた女性を表す婁と、木
との会意形声字。高くて飾り
のある建物を表した字。「高殿」
また、「物見櫓(見物)」のこと。



いみじゆく
▼高殿

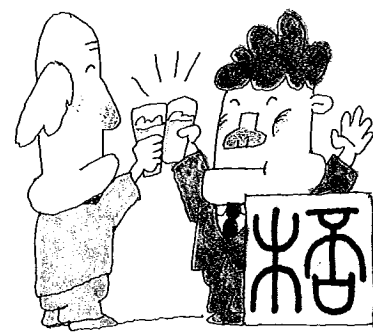
高殿：高い建物。
高樓：高い建物。
楼閣：高くて立派な建物。高
殿。
楼台：高くて立派な建物。
楼門：二階以上の門。また、
上に櫓(やぐら)のある門。
玉楼：立派な高殿。例 金殿玉
楼
鐘楼：鐘撞(かねうち)き堂。
摩天楼：天を摩する(こする)
ばかりに高い建物。
蟹気楼(蟹気)：熱気や冷気の
ために光が異常に屈折して
空中や地平線の上に遠方の
風景などが見える現象。「蟹」
は大ハマグリ。昔、このハ
マグリの吐く気によって現
れると人々が信じていたこ
とから。
▼物見櫓(見物)。
望楼：物見櫓(見物)。

杯

おん ハイ
さかずき

8画
一 十 木 杵 杵 杯 杯

なりたち 本字は栴、また、
匱。本性に背く意味の否と、
木との会意形声字。木を曲げ
て作った器具を表した字。「曲
げ物」のこと。昔のさかずき
は薄い板を曲げて作ったので
「栴」となった。孟(盃)は俗字。



いみじゆく
▼杯

杯：酒を飲む器。
乾杯：杯の酒を飲み干すこと。
特に何かを祝い合って飲む
こと。
祝杯：何かを祝って飲む酒。
献杯：敬意を表して相手に杯
を差すこと。
返杯：差された杯の酒を飲ん
だ後で、その相手に杯を差
し返すこと。
玉杯：①玉で作った杯。②立
派な杯。杯の美称。
金杯：金の杯。
銀杯：銀の杯。
賞杯：賞として与えられる杯。
苦杯：苦い水を入れた杯の意
味から、苦い経験。用例 苦
杯をなめる。
杯洗：酒席で、杯を洗います
ぐための器。
▼器に入れた物を数える言葉。

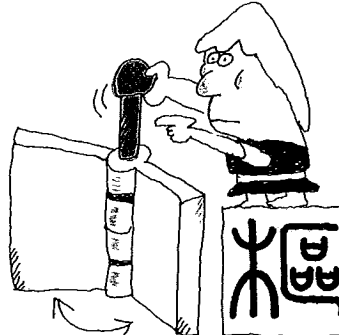
杯 杵

杵

おん スウ

8画
一 十 木 杵 杵 杵 杵

なりたち 旧字体は樞。区分
けする意味の区(旧字体は區)
と、木との会意形声字。部屋
を分ける扉を表した字だが、
扉の開閉する軸の意味に用い
られる。「とほそ」。転じて、「中
心・大切な所」の意味。



いみじゆく
▼とほそ

とほそ：扉を開閉する時の
軸。
▼要(めい)。中心。大切な所。
枢要：要(めい)となる、最も大
切な所。用例 枢要な部署。
枢機：物事の最も大切な所。
例 枢機卿(枢機) (ローマカトリ
ック教で、教皇を選挙し、
補佐する僧職。)
枢密：枢要の機密。政治上の
大切な秘密。
枢軸：物事の最も大切な所。
特に政治機関や権力を中心
中樞：最も大切な所。例 中樞
神経

